

## ミーティング参加後に表示名を変更する

H

P

- URLクリックでミーティングに参加した方の多くは、表示名がホスト側が望んだ形（出席確認のために「フルネーム+専攻名」にして欲しい等）になっていない可能性があります。
- 自分の表示画面(画像)の右上にある「・・・」ボタンをクリックし、出てきたメニューの中から「名前の変更」を選んでクリックし、表示面の変更を行ってもらうことができます。

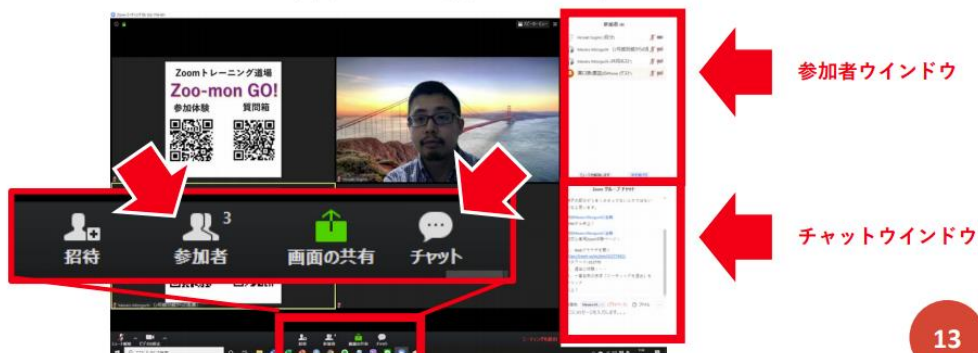


## チャットと参加者ウインドウを表示する

H

P

- パソコン環境でミーティングに入った時には、チャットウインドウと参加者ウインドウが表示されていないことがあります。その場合は、ミーティングコントロールにある「チャット」と「参加者」のアイコンをクリックして、それぞれのウインドウを表示させることができます。
- チャットウインドウを開いておけば、ミーティングのホストや他の参加者からのチャットに気づきやすくなります。また、参加者ウインドウは、手を挙げている人がいないか、ミュートやビデオのOn/Offが上手くいっていない人がいないかを確認するのに役に立ちます。



## リアクション(反応)をする

H

P

- 会議中にリアクション(反応)を行うことも可能です。ミーティングコントロールの「反応」アイコンをクリックすると、“拍手”と“Good”のアイコンが表示されますので、送りたい方をクリックすると他の参加者にリアクションを示すことができます。リアクションは各参加者の画像の左上に5秒間表示されます。\*Ver.4.6.2以前のものにはアイコン表示がありません。



20

東京・ミュージアム&アート情報からの参加者は、なるべくニックネームをいれてください。とに～さんのお知り合いは、リアルネームでも結構です。お申し込みの参加者ネームの本名か、ニックネームのいずれかをお書き頂かない場合、承認に時間がかかりますので、ご協力をお願いします。

この資料は、東京大学のオンライン資料より、抜粋させていただきました。

[https://www.a.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/online\\_lectures/zoom\\_sugino.pdf](https://www.a.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/online_lectures/zoom_sugino.pdf)